

## ネイルカラーでトレンドを楽しむ

昨今は、頑張り過ぎない、ゆるさのあるファッションの流れから、ネイルのトレンドも「ラフ」がキーワードのひとつになっています。

ネイルカラー（マニキュア）は、自宅で簡単に塗ることができたり、ファッションや気分に合わせてチェンジできたりと、気軽にチャレンジできるおしゃれのひとつです。今回は、カネボウ化粧品美容研究所の平尾清香が、ネイルカラーを使ったラフな爪のおしゃれをご紹介します。



平尾清香

カネボウ化粧品美容研究所所属。メイクアップアーティストとしてイベントなどのメイクを行う他、10年以上にわたりトレンド分析を担当。女性意識とメイク変遷にも詳しい。

### ■ ネイルカラーはアクセサリ感覚で選ぶのがトレンド ■

まずは色選びです。肌の色やTPOに合わせてというのも選択肢としてありますが、トレンド感があっておすすめなのは、身に着けている洋服や時計、アクセサリなどの色と同系色を選ぶことです。例えばアクセサリがゴールドなら暖色系のネイルカラーが、シルバーなら寒色系がとてもよくマッチしますし、ターコイズのアクセサリをつけているなら、ブルーやグリーンを取り入れるのも素敵。ネイルをアクセサリと考えて色合わせをすると、全身に統一感が出ておしゃれに見えます。

### ■ 今、おすすめのラフネイル ■

簡単にできるラフなネイルアレンジの代表例は、5本の爪のうち、1～2本だけネイルカラーの色や質感を変えするというもの。例えば、4本は同じ色で薬指の1本だけ色を変えたり（④）、マ

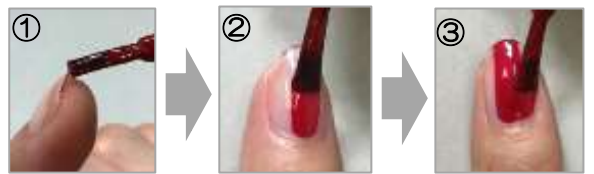


ットな質感のものを塗る、などすると適度にラフな印象になります。1～2本だけ他と違うデザインを加えたり（⑤）、あえてグラデーションがムラになるように塗る（⑥）、爪先だけにサッと色をのせる（⑦）など、ほんの少しデザインに強弱をつけるだけで、手もとのおしゃれにこだわりの感じさせることができます。

ネイルカラーの上級者なら、5本の爪全ての色を変えるのも楽しいですね。爪のおしゃれをめいっぱい楽しんでいる雰囲気になります。5本それぞれに違う色を塗っても違和感なく見せるには、同系色のグラデーションになるように色選びをするのがポイントです。ブラウン～ベージュ

### 【基本の塗り方】

最初に爪先のエッジ（①）にほんの少し塗り、爪の根元から先端に向かって、中央（②）、サイド（③）の順で塗っていきます。ネイルカラーの前には同様の手順でベースコート塗ると、ネイルカラーのつきや発色が良くなります。仕上げにトップコート塗ってツヤやもちを高めましょう。



ユや、白～ピンクなど、手持ちのネイルカラーで似たような色を集め、グラデーションになるように並べてから塗るのがおすすめです。

#### ■ 爪はおしゃれを実感しやすい ■

顔のメイクと違い、爪は鏡を見なくても日常的に視界に入るので、ネイルカラーが素敵に塗られていたり手入れの行き届いた手もとだと、見るたびに気分があがりおしゃれを実感することができます。所作もなんだか美しくなるような気がしませんか。

そうした手もとは、周囲に対しても大人の余裕を感じさせたり、細やかな心配りのできる人といった印象すら与えてくれます。ネイルカラーの映える手もとにするためにも、ハンドクリームをこまめに塗るなどして、爪や指先の乾燥を防ぐことを忘れずに。また、爪へのダメージを防ぐためにも、ネイルカラーを落とすときには爪をゴシゴシとこすらず、コットンにネイルリムーバーを含ませ、爪におさえるようにしてやさしく拭き取りましょう。